



2015年9月16日

株式会社リクルート北海道じゃらん

第3回「今しかできない旅がある」若者旅行を応援する取組表彰／観光庁主催 『旅プロデュース部in nittan (ニッタン)』 奨励賞受賞

リクルート北海道じゃらん・北海道新幹線×nittan地域戦略会議・小樽商科大学・札幌市立大学・室蘭工業大学

株式会社リクルート北海道じゃらん（本社：北海道札幌市、代表取締役社長：佐藤 守）は、第3回「今しかできない旅がある」若者旅行を応援する取組表彰・奨励賞を受賞いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

◆ 受賞概要

【取組名称】 旅プロデュース部in nittan (ニッタン)

【取組概要】 産学官（大学生、北海道新幹線×nittan地域戦略会議、北海道じゃらん）が連携し、大学生が若者自身の目線で地域資源の発掘からプラン作成、旅行プランのPRを実施するなど「若者が行きたい旅」のプロデュースを実施。

【審査委員会講評】 産学官の連携に加えて、若者目線での地域資源の掘り起こしや旅行プランの作成だけではなく、プランのPRまで若者目線を取り入れ、地域活性化に繋がる若者旅行促進を図っているところを評価。若者目線を取り入れたことで、新たな旅行需要が創出されることが期待できる。

◆ 取組詳細

『若者が本当に行きたい旅は自分たちで創る！』 ～地域資源の発掘からプラン作り、PRまで若者の目線でプロデュース～

「若者の若者による若者のための旅行」をプロデュースするため、胆振日高（以下、日胆＝nittan）エリアを舞台に＜北海道じゃらん＞＜北海道新幹線×nittan地域戦略会議＞＜小樽商科大学、札幌市立大学、室蘭工業大学の学生メンバー（31名）＞が産官学連携した組織「旅プロデュース部in nittan」を結成。ターゲットとなる若者を巻き込み、若者自身の目線で惹かれる地域資源の発掘・棚卸から、旅行プラン作成、情報発信までの一連のプロジェクトを9カ月にわたり実施。数値で把握しにくい若者が行ってみたい旅を、8回のワークショップや現地視察で定性的に明らかにした。卒業旅行プラン（日帰り・宿泊プラン）を造成し、プランは「北海道じゃらん」（12万9,000部発行）や札幌市内・近郊の大学、nittanエリアの観光施設等で無料配布される冊子（全8P・5,000部配布）、旅プロデュース部で設置したFacebookなどで紹介した。

<活動実績>

- 期間：2014年6月～2015年3月の9カ月間
- プログラム：全8回

<プラン実績>

- プラン有効期間：2015年1/20～3/31
- 利用者数：約350人 ● 売上実績：約150万円
- 傾向：プラン利用者の宿泊施設での平均グループサイズは5.3名と大きく宿泊施設の満足度も高かった（じゃらんnetでの全道平均グループサイズは2.07名）。道内の大学生をターゲットとしたが、FacebookでのPR効果により大阪や長野、青森など道外からの卒業旅行利用者もあった

★目的★

北海道の若者にとって魅力的な旅行機会を提供することで、nittanエリアへの旅行促進を目指し、先々にも応用可能な若者ニーズを反映した旅行需要を創出するプランづくりの方向性を探ることを目的とした。



大学生が表紙デザインした無料冊子

旅プロデュース部の様子



【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社リクルート北海道じゃらん 旅プロデュース部 in nittan (ニッタン) 担当:松本真美
TEL: 011-219-2511 (代表) お問い合わせ: <http://www.recruit-hokkaido-jalan.jp/contact>